三重県環境学習情報センター 環境学習地域リーダー養成 スキルアップ講座

SDGs ミニフォーラム 2022





プラスチックについて考える!

循環型社会へのシナリオ ~みんなで話し合おう~

日本の一人当たりの容器包装プラスチックごみの発生量が世界 2 位です(2018 年、UNEP)。私たちの暮らしの中で多くのプラスチック素材が使い捨てにされています。プラスチックは、石油を採掘してから廃棄物を処理するまでの過程で大量の CO2 を発生させ、地球温暖化に多大の影響を与えています。

世界中の海でマイクロプラスチックによる汚染が深刻化しています。クジラや海鳥などの生物が餌と間違えてプラスチックを飲み込む被害が報告されたり、2050年には魚よりもプラスチックのごみの量が多くなるとさえ言われています。

このミニフォーラムでは、参加者の皆さんとこの現状に向き合い、私たちが考えるべきこと、行動すべきことについて意見を交わし、2030 年 SDGs 達成に向けて、社会をどう変えていくか、循環型社会へのシナリオについて語り合います。

●日時: **2023年1月9日(月·祝)** 13:40~16:30

●場所:三重県総合文化センター セミナー室 A (津市─身田上津部田 1234)

。。。プログラム内容。。。

参加費:無料

Et• •	85 + 13 /+	100	
āÒ	題提供	- (約	60分)

プラスチックと資源循環型社会

<講師:三重県環境生活部廃棄物·リサイクル課職員>

海洋プラスチックごみ問題について考える

<講師:千葉 賢 氏>

(四日市大学環境情報学部 特任教授)

グループセッション

まとめ発表 (約20分)

テーマ「循環型社会のつくり方」

(約70分)

●循環型社会のイメージは? ●循環型社会へのシナリオは?

●わたしたちは何をする?

全体のまとめ発表

<ファシリテーター:新海 洋子 氏>

(一般社団法人 SDGs コミュニティ 代表理事)

■募集:三重県在住の16歳以上30名

(廃棄物問題や環境問題について関心のある方、または実践している方)

●申込締切:12月12日(月)※応募多数の場合、抽選



(定員に満たない場合は、締切後も先着順にて受け付けます。)

く会場案内>

三重県総合文化センター 男女共同参画棟 セミナー室 A

津市一身田上津部田 1234



申込方法:下記参加申込書にご記入いただき、三重県環境学習情報センターまで、郵便、Fax または E-mail でご送付ください。センターホームページの専用フォームからもお申し込みできます。

参加が決定した方にのみ受講案内をお送りします。

SDGs ミニフォーラム 2022

「プラスチックについて考える!循環型社会へのシナリオ〜みんなで話し合おう〜」

参加申込書 申込締切:12月12日(月)

s p f t k 氏名			年代	□10 歳代 □20 歳代 □30 歳代 □40 歳代 □50 歳代 □60 歳代 □70 歳代以上
住所	〒			
電話番号	E	E-mail または Fax		
受講動機				

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、講座が延期または中止となる場合がございます。

- ●お申し込みから3日以内に受付確認の連絡がない場合は、お手数ですがお問い合わせください。
- ●連絡いただいた個人情報は適切に管理し、三重県環境学習情報センターからの連絡のみ使用いたします。

お問合せ・お申込み先 三重県環境学習情報センター 〒512-1211 四日市市桜町3684-11

🔟 059-329-2000 📴 059-329-2909 💆 info@eco-mie.com

講座・イベント情報などを発信中!













